

ブランディワイン米国債券戦略ファンド (為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2024年7月29日)

作成対象期間(2024年2月16日～2024年7月29日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2024年2月16日から2034年1月30日までです。	
運用方針	ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、米ドル建ての公社債(国債、社債、モーゲージ証券等)(以下「米ドル建て公社債」といいます。)を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	ブランディワイン米国債券戦略ファンド (為替ヘッジあり)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、米ドル建て公社債に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	米ドル建て公社債を主要投資対象とします。また、米国国債等を対象とした先物取引を利用する場合があります。
主な投資制限	ブランディワイン米国債券戦略ファンド (為替ヘッジあり)	株式への直接投資は行いません。株式の投資は、転換社債を転換したもの等に限り、株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 達 分 配 金		参 考 指 数 騰 落 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 落 率				
(設定日)	円	円	%		%	%	百万円
2024年2月16日	10,000	—	—	10,000.00	—	—	577
1期(2024年7月29日)	9,944	0	△0.6	9,993.20	△0.1	92.6	2,329

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数（＝ブルームバーグ米国総合債券インデックス（円ヘッジベース））は、営業日前日のブルームバーグ・米国総合インデックス（米ドルベース）をもとにヘッジコストを考慮して当社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。
*「Bloomberg®」およびブルームバーグ米国総合債券インデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者である Bloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグは野村アセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、ブランディワイン米国債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブランディワイン米国債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。
(出所：ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
(設定日)	円	%		%	%	%
2024年2月16日	10,000	—	10,000.00	—	—	—
2月末	10,022	0.2	9,966.71	△0.3	93.0	—
3月末	10,074	0.7	10,026.62	0.3	93.5	—
4月末	9,721	△2.8	9,760.93	△2.4	96.1	—
5月末	9,761	△2.4	9,807.96	△1.9	95.4	—
6月末	9,969	△0.3	9,938.85	△0.6	94.6	—
(期 末)						
2024年7月29日	9,944	△0.6	9,993.20	△0.1	92.6	—

*騰落率は設定日比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：9,944円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ブルームバーグ米国総合債券インデックス(円ヘッジベース)です。参考指数は、設定時を10,000として計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 保有債券から生じるキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・ 保有債券から生じるインカムゲイン(利子収入)
- ・ 当作成期を通じた為替ヘッジに伴うコスト

○投資環境

米国10年国債利回りは、当作成期間では低下（価格は上昇）しました。設定時の2024年2月中旬から3月にかけては、米国経済減速への懸念などを背景に低下しました。4月に入ると堅調な米経済指標等を受けてFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ観測が市場で後退し、利回りが上昇（価格は下落）しました。5月以降は雇用統計において労働市場の過熱感が和らいだと受け止められたことや、市場予想を下回る米CPI（消費者物価指数）の伸びを受けた米国の利下げ観測の高まりなどを背景に低下しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド]

- ・ 主要投資対象である米ドル建て公社債の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・ 格付配分については、2024年6月末にはAAA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・ セクター別配分については、2024年6月末には米国国債や、米国政府系住宅ローン担保証券を中心に投資しました。

[ブランディワイン米国債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）]

主要投資対象である[ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

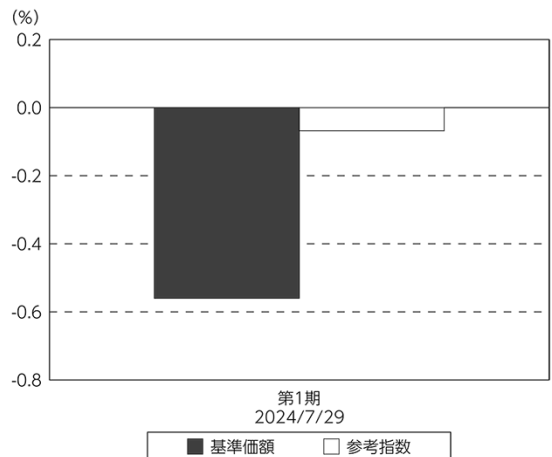
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

設定時から当作成期末の間に、参考指数の-0.1%に対し基準価額（分配金込み）は-0.6%の騰落率となりました。

主な差異の要因は、[ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド]において、米ドル建て投資適格社債をアンダーウエイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としていたことが挙げられます。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、ブルームバーグ米国総合債券インデックス（円ヘッジベース）です。

◎分配金

収益分配については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、分配を行いませんでした。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 1 期
	2024年2月16日～ 2024年7月29日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	121

〔注〕 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

〔注〕 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド〕

- ・安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行いません。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、トップダウンのマクロ分析および定量モデル等を活用したバリュエーション（投資価値評価）分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション（金利感応度）および債券種別の配分を決定します。

〔ブランディワイン米国債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）〕

主要投資対象である〔ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年 2 月16日～2024年 7 月29日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 58	% 0.585	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(32)	(0.322)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.248)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.015)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	58	0.588	
期中の平均基準価額は、9,909円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

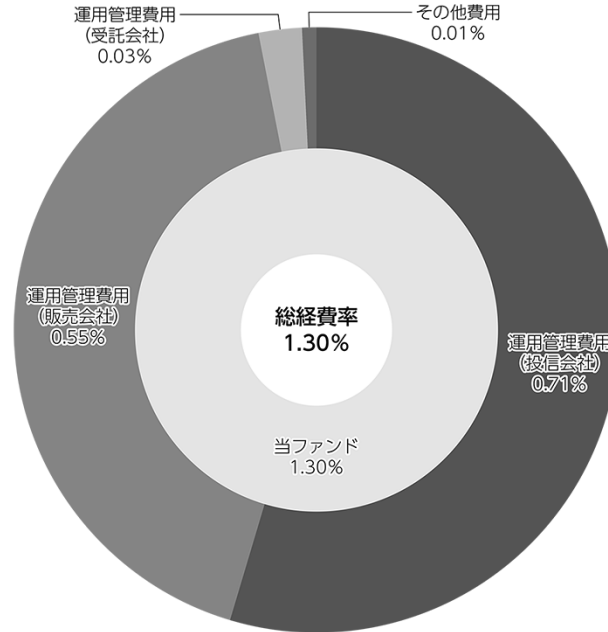
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.30%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年2月16日～2024年7月29日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド	2,243,376 千口	2,282,300 千円	82,858 千口	86,600 千円

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年2月16日～2024年7月29日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年7月29日現在）

親投資信託残高

銘柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド	2,160,517 千口	2,270,055 千円

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2024年7月29日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド	2,270,055 千円	97.0 %
コール・ローン等、その他	69,688	3.0
投資信託財産総額	2,339,743	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*ブランディワイン米国債券戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（23,434,363千円）の投資信託財産総額（24,017,476千円）に対する比率は97.6%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝153.76円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年7月29日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,540,625,549
コール・ローン等	23,200,366
ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド(評価額)	2,270,055,969
未収入金	2,247,369,160
未収利息	54
(B) 負債	2,210,870,514
未払金	2,200,882,155
未払信託報酬	9,971,517
その他未払費用	16,842
(C) 純資産総額(A－B)	2,329,755,035
元本	2,342,851,461
次期繰越損益金	△ 13,096,426
(D) 受益権総口数	2,342,851,461口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,944円

- (注) 期首元本額は577,584,012円、期中追加設定元本額は1,767,728,761円、期中一部解約元本額は2,461,312円、1口当たり純資産額は0.9944円です。
- (注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額26,362,821円。(ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド)

○損益の状況（2024年2月16日～2024年7月29日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	13,085
受取利息	13,131
支払利息	△ 46
(B) 有価証券売買損益	2,410,528
売買益	129,585,398
売買損	△127,174,870
(C) 信託報酬等	△ 9,996,059
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 7,572,446
(E) 追加信託差損益金	△ 5,523,980
(配当等相当額)	(△ 27)
(売買損益相当額)	(△ 5,523,953)
(F) 計(D+E)	△ 13,096,426
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△ 13,096,426
追加信託差損益金	△ 5,523,980
(配当等相当額)	(5,282,459)
(売買損益相当額)	(△ 10,806,439)
分配準備積立金	23,097,366
繰越損益金	△ 30,669,812

- *損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- *損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- *損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年2月16日～2024年7月29日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年2月16日～ 2024年7月29日
a. 配当等収益(経費控除後)	23,097,366円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,282,459円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	28,379,825円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	121円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2024年7月4日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

ブランドィワイン米国債券戦略 マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日2024年7月29日）

作成対象期間（2024年2月16日～2024年7月29日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米ドル建ての公社債（国債、社債、モーゲージ証券等）（以下「米ドル建て公社債」といいます。）を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行いません。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米ドル建て公社債を主要投資対象とします。また、米国国債等を対象とした先物取引を利用する場合があります。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	騰落率	10,000.00	騰落率			
(設定日) 2024年2月16日	10,000	—	10,000.00	—	—	—	百万円 6,000
1期(2024年7月29日)	10,507	5.1	10,488.82	4.9	95.0	—	23,757

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=ブルームバーグ米国総合債券インデックス(円換算ベース))は、営業日前日のブルームバーグ・米国総合インデックス(米ドルベース)をもとに当社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。

*「Bloomberg®」およびブルームバーグ米国総合債券インデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグは野村アセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、ブランディワイン米国債券戦略マザーファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブランディワイン米国債券戦略マザーファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

(出所:ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

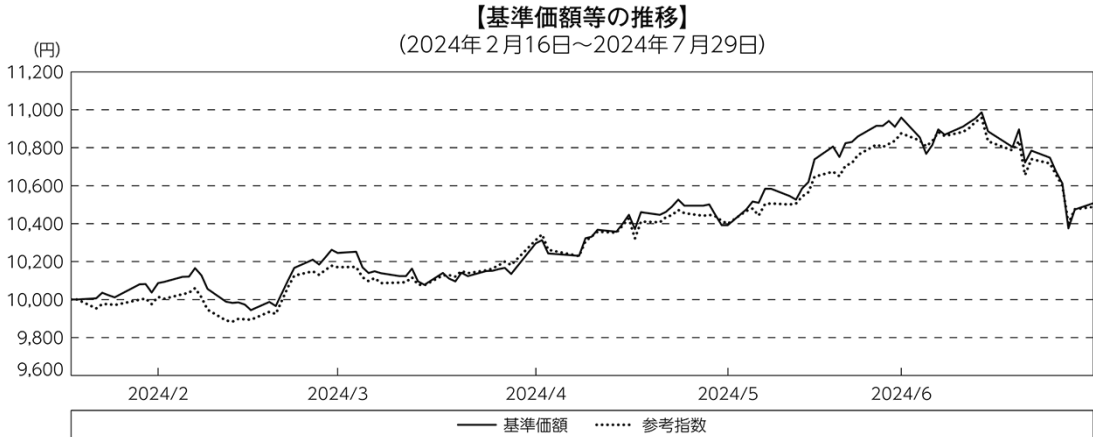
年月日	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	10,000.00	騰落率		
(設定日) 2024年2月16日	10,000	—	10,000.00	—	—	—
2月末	10,087	0.9	10,014.03	0.1	93.4	—
3月末	10,245	2.5	10,170.96	1.7	93.6	—
4月末	10,297	3.0	10,312.91	3.1	95.4	—
5月末	10,392	3.9	10,399.75	4.0	95.9	—
6月末	10,959	9.6	10,876.16	8.8	95.4	—
(期末) 2024年7月29日	10,507	5.1	10,488.82	4.9	95.0	—

*騰落率は設定日比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、ブルームバーグ米国総合債券インデックス（円換算ベース）です。参考指数は、設定時を10,000として計算しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 保有債券から生じるキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 保有債券から生じるインカムゲイン（利子収入）
- ・ 円・米ドルの為替変動

○投資環境

- ・ 米国10年国債利回りは、当作成期間では低下（価格は上昇）しました。設定時の2024年2月中旬から3月にかけては、米国経済減速への懸念などを背景に低下しました。4月に入ると堅調な米経済指標等を受けてFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ観測が市場で後退し、利回りが上昇（価格は下落）しました。5月以降は雇用統計において労働市場の過熱感が和らいだを受け止められたことや、市場予想を下回る米CPI（消費者物価指数）の伸びを受けた米国の利下げ観測の高まりなどを背景に低下しました。

○当ファンドのポートフォリオ

- ・主要投資対象である米ドル建て公社債の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・格付配分については、2024年6月末にはAAA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・セクター別配分については、2024年6月末には米国国債や、米国政府系住宅ローン担保証券を中心に投資しました。

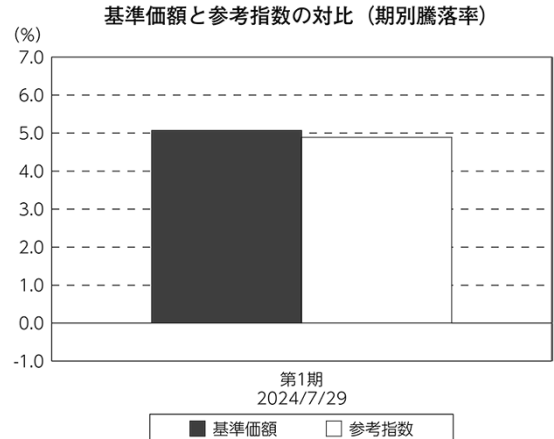
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

設定時から当作成期末の間に、参考指数の+4.9%に対し基準価額は+5.1%の騰落率となりました。

主な差異要因は、米国政府系住宅ローン担保証券をオーバーウエイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としていたことです。



(注) 参考指数は、ブルームバーグ米国総合債券インデックス (円換算ベース) です。

◎今後の運用方針

- ・安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行ないます。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、トップダウンのマクロ分析および定量モデル等を活用したバリュエーション（投資価値評価）分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション（金利感応度）および債券種別の配分を決定します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月16日～2024年 7 月29日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	0	0.002	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、10,396円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2024年 2 月16日～2024年 7 月29日)

公社債

		買 付 額	売 付 額	
外 国	アメリカ	千米ドル	千米ドル	
		国債証券	95,947	13,775
		特殊債券	63,803	—
		社債券（投資法人債券を含む）	2,911	(1,471)
			1,676	

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月16日～2024年7月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年7月29日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	171,080	146,779	22,568,743	95.0	—	94.4	0.6	—
合 計	171,080	146,779	22,568,743	95.0	—	94.4	0.6	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当		期		償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	US TREASURY N/B	4.125	9,800	9,777	1,503,375	2032/11/15
	US TREASURY N/B	2.875	14,670	10,893	1,675,047	2052/5/15
	US TREASURY N/B	3.0	81,400	62,045	9,540,075	2052/8/15
特殊債券 (除く金融債)	FN MA4733	4.5	5,256	5,026	772,925	2052/9/1
	FN MA4941	5.5	2,080	2,075	319,103	2053/3/1
	FN MA5271	5.5	2,212	2,205	339,051	2054/2/1
	FN MA5296	5.5	5,207	5,189	797,906	2054/3/1
	FR SD8222	4.0	2,418	2,245	345,227	2052/6/1
	FR SD8245	4.5	1,784	1,706	262,370	2052/9/1
	FR SD8257	4.5	1,614	1,543	237,321	2052/10/1
	G2 MA8348	5.0	2,303	2,268	348,862	2052/10/20
	G2 MA8426	4.0	6,121	5,736	882,032	2052/11/20
	G2 MA8647	5.0	2,179	2,145	329,962	2053/2/20
	G2 MA8725	5.0	2,293	2,257	347,073	2053/3/20
	G2 MA8801	5.5	3,267	3,268	502,591	2053/4/20
	G2 MA8879	5.5	2,932	2,932	450,970	2053/5/20
	G2 MA8947	5.0	2,923	2,877	442,464	2053/6/20
	G2 MA8948	5.5	3,401	3,401	523,050	2053/6/20
	G2 MA9017	5.5	3,743	3,744	575,690	2053/7/20
	G2 MA9106	5.5	3,465	3,465	532,905	2053/8/20
G2 MA9171	5.5	3,219	3,219	494,998	2053/9/20	
G2 MA9241	5.5	3,989	3,989	613,482	2053/10/20	
G2 MA9305	5.5	3,516	3,516	540,734	2053/11/20	
普通社債券 (含む投資法人債券)	DEVON FINANCING CORP ULC	7.875	250	286	44,062	2031/9/30
	GOLUB CAPITAL BDC	2.5	1,030	958	147,455	2026/8/24
合	計				22,568,743	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年7月29日現在)

項目	当 期 末	
	評価額	比率
公社債	千円 22,568,743	% 94.0
コール・ローン等、その他	1,448,733	6.0
投資信託財産総額	24,017,476	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産(23,434,363千円)の投資信託財産総額(24,017,476千円)に対する比率は97.6%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=153.76円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月29日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	24,017,476,906
コール・ローン等	1,211,967,137
公社債(評価額)	22,568,743,573
未収利息	161,003,430
前払費用	75,762,766
(B) 負債	260,278,282
未払金	98,678,282
未払解約金	161,600,000
(C) 純資産総額(A-B)	23,757,198,624
元本	22,610,041,677
次期繰越損益金	1,147,156,947
(D) 受益権総口数	22,610,041,677口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,507円

(注) 期首元本額は6,000,100,000円、期中追加設定元本額は18,340,845,316円、期中一部解約元本額は1,730,903,639円、1口当たり純資産額は1.0507円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・ブランディワイン米国債券戦略ファンド(為替ヘッジなし) 20,449,523,956円
 ・ブランディワイン米国債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 2,160,517,721円

○損益の状況 (2024年2月16日～2024年7月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	318,363,730
受取利息	318,370,628
支払利息	△ 6,898
(B) 有価証券売買損益	335,399,887
売買益	392,862,344
売買損	△ 57,462,457
(C) 保管費用等	△ 264,993
(D) 当期損益金(A+B+C)	653,498,624
(E) 追加信託差損益金	614,054,684
(F) 解約差損益金	△ 120,396,361
(G) 計(D+E+F)	1,147,156,947
次期繰越損益金(G)	1,147,156,947

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2024年7月4日>